

REVLON®

行動規範と 企業倫理



目次

ミシェル・ペルーソ CEO からのメッセージ.....	2
当社の行動規範について.....	3
当社の行動規範とは何か、なぜ重要なのか.....	4
規範の適用対象.....	5
倫理的な判断を行うために従うべき手順.....	6
質問や懸念を提起できる担当部署.....	7
懸念を提起した後の展開とは.....	9
レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする.....	10
敬意とプロ意識のある職場を推進し、インクルージョンと多様性を大切にする.....	12
いじめ、嫌がらせ、差別は容認されない.....	12
従業員の安全と健康を最優先する.....	14
普遍的な人権と公正な労働に取り組む.....	14
環境に関する法律や規制を遵守する.....	15
倫理に則って事業活動を遂行する.....	16
贈収賄、汚職、マネーロンダリングは一切許容しない.....	17
不適切な贈答品や接待の授受は行わない.....	19
現金または現金同等物の贈与は許可されない.....	19
善意の寄付・献金を行い、ロビー活動に関する法律を遵守する.....	21
反競争的な行動をとらない.....	22
米国の法律やその他の適用される貿易規制や制裁制度を遵守する.....	23
信頼できるビジネスパートナーとの協働.....	25
利益相反を回避し、報告する.....	26



財務上のインテグリティを持って行動する.....	28
米国の証券取引法およびインサイダー取引法を遵守する.....	29
不正行為を禁止し、正確な帳簿と記録を維持する.....	30
レブロン資産と機密情報を保護する.....	32
機密情報と専有情報を保護する.....	33
会社の知的財産を保護する.....	33
会社の資産を保護し、情報技術（IT）リソースを適切に使用する.....	34
データプライバシーおよび保護に関する法律を遵守し、責任を持って人工知能を使用する.....	35
会社のコミュニケーションをプロフェッショナルなものに保つ.....	37
コミュニケーションのプライバシーを保護する.....	37
ソーシャルメディアについて責任をもって利用する.....	38
報道機関等からの問い合わせに対応する際、会社の手続きに従う.....	38
製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する.....	39
製品コンプライアンスと品質保証で消費者を守る.....	40
広告に関する法律や規制を遵守する.....	40
真実の情報を提供し、公正な取引に努める.....	41
懸念の提起とお問い合わせ.....	42



ミシェル・ペルーソ CEO からのメッセージ

レブロンでは、最高水準の業務行動規準とインテグリティの維持に取り組んでいます。レブロンの価値観である説明責任、コラボレーション、インクルージョン、イノベーションに従ってビジネスを行うことは、私たちの行動の指針となり、従業員、消費者、お客様、そしてより広いコミュニティに長期的な価値をもたらします。

当社のすべての社員には、この価値を守る責任があります。レブロンの行動規範は、私たち一人ひとりの行動を支えると同時に、適切なビジネス上の意思決定を行う能力を与えることができる1つのツールです。

当社の行動規範をよく理解し、ポリシーや行動規範への違反について疑問、懸念、報告したいことがある場合、「声を上げる」ことをお勧めします。当社の文化を維持するためには、懸念を提起することが不可欠です。

倫理とインテグリティを持って行動することで、私たちは、すべての人に自信を与え、毎日を喜びで満たす、美のイノベーションを生み出すという目的を達成できます。

当社の行動規範への皆さんのコミットメントと毎日の努力に感謝します。

Michelle Peluso

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

当社の 行動規範 について

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範に
ついて

レブロン関係者、社会的
責任、持続可能性にコミット
する

倫理に則って事業活動を
遂行する

財務上のインテグリティを
持って行動する

レブロン資産と機密情報を
保護する

製品の安全性と品質、広告に
おける真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

当社の行動規範とは何か、なぜ重要なのか

多国籍企業であるレブロンは、数多くの法律、規則、規制を遵守することが求められます。本規範は、当社のビジネスと行動を導く原則、基準、期待を概説したもので、当社の価値観と成功の基礎となるものです。世界中のレブロン関係者（取締役、役員、幹部、従業員、その他レブロンのために働く人々）は、本行動規範と企業倫理（以下「規範」とします）の文言と精神、およびすべての適用法を厳密に遵守して行動し、疑問や懸念を提起することによって当社を保護する責任を負っています。

レブロンでは、全員に最高の倫理基準を遵守することが求められており、次のことを行う必要があります。

- 採用された時点、およびそれ以降は毎年、本規範を読み、理解し、遵守していることを実証する
- 当社のすべての方針と手順、および事業を行うすべての場所において関連する法律、規則、規制を遵守する
- 年次行動規範トレーニングを含むがこれに限定されない、関連する必須トレーニングを完了する

本規範は、適用される法律およびレブロン的人事（「HR」）ポリシーで許容される最大限の範囲において強制力をもちます。法律が本規範の規定と矛盾する場合は、より厳格な基準に従うのが最良の方法です。すべき行動が明確でない場合は、レブロンの法務部門またはコンプライアンス部門に連絡し、ガイダンスを受けてください。

当社のコンプライアンスビジョンは、ポジティブな文化を促進し、倫理的な意思決定を支援して、健全なビジネスの成長をサポートすることです。私たちは相互に信頼し合い、誠実に行動し、会社の評判を保護します。

その他のレブロンの方針は、当社のイントラネット (oneinbeauty.com) でご覧いただけます。



目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

規範の適用対象

本規範は、世界中のすべてのブランド、子会社、関連会社、合併会社を含むすべてのレブロン関係者および事業（総称して「レブロン」または「当社」）に適用されます。

これらの基準を理解していない場合、またはこれらの基準が満たされていないことを懸念している場合は、懸念を提起してください。

取締役、執行役員、管理職、監督者は、模範となるべき高い責任を負っています。役員、管理職、監督者は、チームに対し、当社の規範を遵守するために必要な情報、指導、支援を提供し、疑問や懸念を提起することを奨励しなければなりません。

会社のポリシーまたは手続きに対する例外は、状況に応じてレブロンのコンプライアンス部門などから、事前に書面で承認を受ける必要があります。

当社の執行役員、上級財務責任者、または取締役会のメンバーによる、またはその代理として、本規範のいずれかの条項の適用除外を要請する場合は、取締役会の監査委員会、または取締役会が決定するその他の委員会による審査を受けなければなりません。



目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

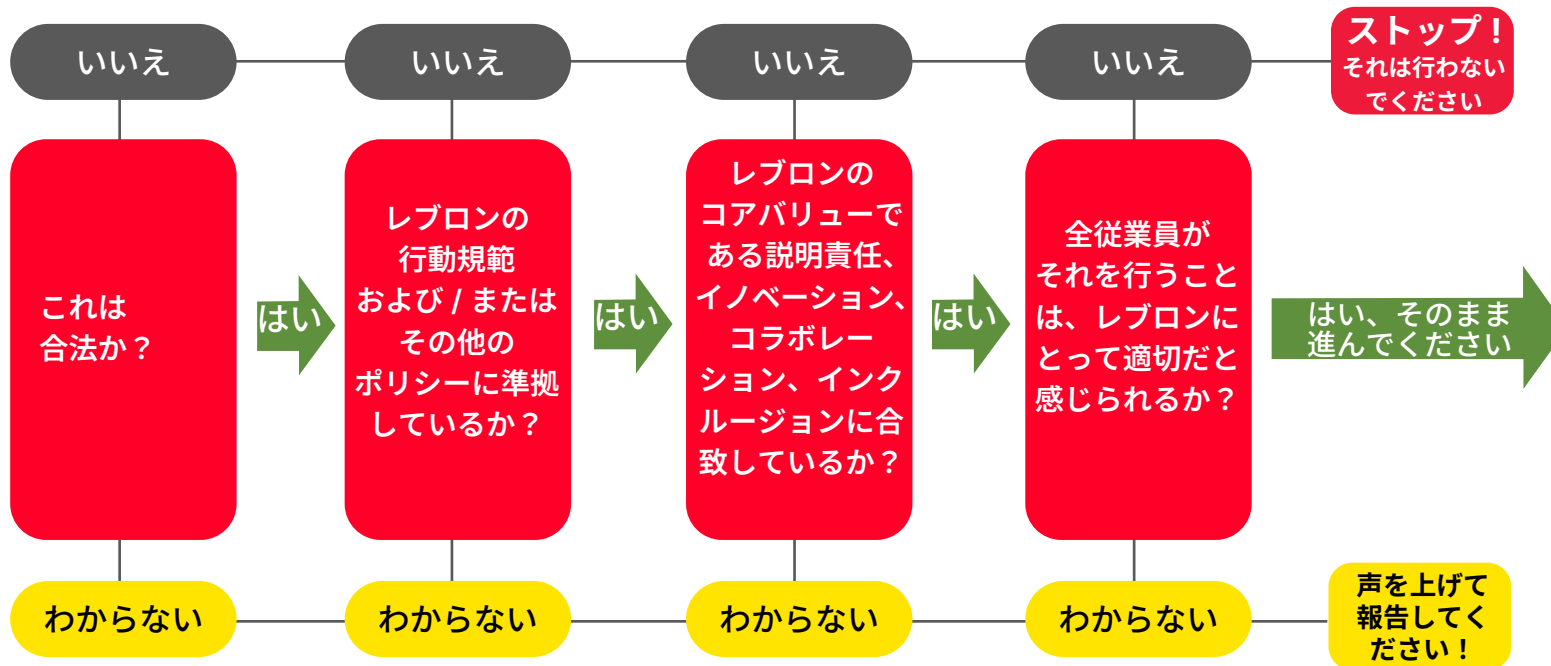
レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

倫理的な判断を行うために従うべき手順

時として、適切なビジネス上の意思決定を行うことが困難な場合があります。以下の手順に従うことで、倫理的な選択をする力をつけることができます。疑問や懸念がある場合は、適用される法律やレブロン の行動規範に違反したり、会社に損害を与えたりしないよう、事前にレブロン のコンプライアンス部門に連絡してください。



目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン の資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

質問や懸念を提起できる担当部署

レブロン関係者が、最高水準の企業倫理を守り、法律および / または当社のポリシーに対する実際、または潜在的な違反について、たとえ一部の情報しかもっていない場合でも報告することが、当社のブランドと評判の保護につながります。

本規範のいずれかの条項について質問がある場合、ある状況下でどのように行動すればよいかわからない場合、または本規範のいずれかの部分や適用法に抵触する可能性のある行為について懸念がある場合は、以下のいずれかまたはすべてに連絡することができます。

- レブロンのコンプライアンス部門
- 上司または監督者
- 人事部
- レブロンの方務部門
- 顧問弁護士
- 最高財務責任者または最高会計責任者 / 監査役
- 最高経営責任者



目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

レボロンのコンプライアンス部門：

- コンプライアンスヘルプラインに電話してください。24 時間年中無休でさまざまな言語で利用できます。申告時に、身元を明かさずか、匿名かを選択できます。
- QR コードをスキャンするか、oneinbeauty.com のコンプライアンスイントラネットページの Web フォームリンクをクリックして、Web フォームから苦情や懸念を送信してください。
- レボロンのコンプライアンス部門 (compliance@revlon.com) にメールを送信してください。

コンプライアンスヘルプライン電話番号：

米国	844-718-6403
英国	0808 273 5251
南アフリカ	+27-872348046
中国	400 120 3560
メキシコ	800 681 1874
フランス	0 805 98 55 08
ドイツ	0800 1815158
イタリア	800 974 713
スペイン	900 876 206
日本	0345-104-429
韓国	00308 491 0127
シンガポール	800 492 2547
台湾	00801-49-1736
オーストラリア	1800 879 025
ニュージーランド	0800 369 519
アラブ首長国連邦	800 0321233

コンプライアンス Web フォーム：



コンプライアンス / 法務部門メールアドレス：

チェルシー・P・アズラック：
法務およびコンプライアンス担当副社長
chelsea.azrak@revlon.com

レボロンのコンプライアンス部門：
compliance@revlon.com

レボロンの法務部門：
revlon.legal@revlon.com

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レボロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レボロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

懸念を提起した後の展開とは

適用される法律、本規範、その他関連する当社ポリシーに対する実際の違反または潜在的な違反の報告はすべて、迅速かつ徹底的に調査され、内密に扱われます。このような調査はすべて、レブロンのコンプライアンス部門、法務部門、人事部、および / または会社の内部監査チーム（「社内調査」）によって実施されます。レブロン関係者は、社内調査の完全性を損なうことを避けるため、自ら調査を行うべきではありません。

レブロン関係者は、社内調査に全面的に協力し、真実かつ正確な情報を提供する必要があります。このような調査に関連して、虚偽または誤解を招くような情報を提供すること、あるいはこのような調査への協力を拒否することは、本規範の違反であり、必要に応じて、解雇を含む懲戒処分の対象となる場合があります。

レブロンは、誠実に苦情を申し立てた個人および / または社内調査に参加した個人に対するいかなる種類の報復も容認しません。

「**誠実な**」報告とは、あなたがもっているすべての情報を提供し、それが真実であると信じていることを意味します。

報復には、解任、降格、停職、脅迫、嫌がらせ、差別、またはその個人の雇用条件に影響を与える不利な措置をとることが含まれます。

本規範およびその他の当社ポリシーに違反した場合、非常に深刻に受け止められ、解雇や法的措置を含む懲戒処分の対象となることがあります。場合によっては、本規範の違反は適用法の違反にもなり、あなた、レブロン関係者および / または会社に対して民事または刑事上の措置がとられる可能性があります。

実際の違反または潜在的な違反に関与した場合、当社は、懲戒処分を決定する際に、問題の報告の有無、調査への協力の程度、問題となった行動が意図的か意図的でないかなど、複数の要因を考慮します。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を送行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する



レブロン関係者、 社会的責任、 持続可能性に コミットする

目次

CEOからのメッセージ

当社の行動規範に
ついて

レブロン関係者、社会的
責任、持続可能性にコミット
する

倫理に則って事業活動を
遂行する

財務上のインテグリティを
持って行動する

レブロン資産と機密情報を
保護する

製品の安全性と品質、広告に
おける真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

レブロンでは、インクルージョンと多様性の文化を促進し、環境への影響を最小限に抑え、透明で倫理的なビジネス慣行とポリシーを維持することで、より広いコミュニティにプラスの影響を与えるよう努めています。このコミットメントは、当社のイノベーションを刺激し、当社が消費者との距離を縮め、より広いコミュニティに貢献することを可能にします。

すべてのレブロン関係者は、経済的、社会的、環境的に持続可能な方法でビジネスを行う義務があります。これには、次のようなものが含まれます。

- 配合物やパッケージなど、持続可能な要素を製品に組み込むことで、持続可能性の向上を促す
- 従業員、消費者、パートナー、およびコミュニティの間で多様性とインクルージョンを促進する方法を特定する
- 従業員の健康、安全、幸福を常に優先する
- 責任あるサプライチェーン管理と倫理的な製造慣行により、人権を保護する

レブロン関係者はプロフェッショナルとして行動し、常に尊厳と敬意をもって互いに接する必要があります。この期待は、対面およびリモートでの職場環境での行動に適用されます。職場敷地内外、勤務時間内外を問わず、仕事関連のイベントでの行動にも適用されます。プロフェッショナルでオープン、かつ敬意のある職場環境を推進しない場合、解雇を含む懲戒処分の対象となることがあります。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブルンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

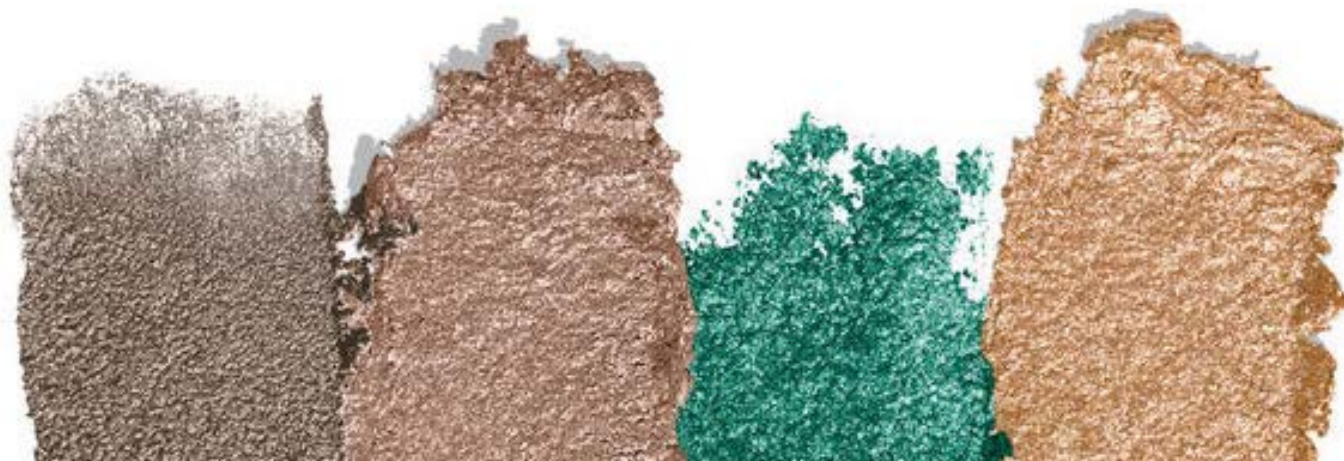
敬意とプロ意識のある職場を推進し、インクルージョンと多様性を大切にする

当社は、すべての個人が価値を認められ尊重されていると感じ、機会やリソースに対等にアクセスでき、レブロンに十分に貢献できる、多様で包括的な環境を維持・促進するよう努めます。レブロンは、あらゆるバックグラウンドをもつ人々を惹きつけ、維持し、雇用の機会を均等に提供し、能力に基づいて雇用の決定を下すよう尽力しています。この包括的な文化は、レブロンが多様で忠実な顧客基盤のニーズに応えられるよう努めることで、より広いコミュニティに広がります。

いじめ、嫌がらせ、差別を容認しない

レブロンは、人種、肌の色、信条、宗教、性別、性自認または表現、国籍、市民権、年齢、障害、婚姻 / 家族の状態、妊娠、退役軍人の地位、性的指向、またはその他の法的に保護された分類に基づく差別や嫌がらせ行為、あるいはその原因となる行為を禁止します。

いじめとは、何らかの理由で人への虐待を繰り返すことであり、その人の仕事を妨害・邪魔するなどの不正行為を含みます。いじめも差別もわかりにくい場合があります、偏見という形をとることもあります。意図せず言ったことが、不当な扱いにつながったり、職場環境に悪影響を及ぼしたりすることもあります。



目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

いじめ、ハラスメント、差別はさまざまな形態をとり、オフィスや職場以外でも発生する可能性があります。以下の事例をご覧ください。

差別

- 同じ役割の男性全員に与えられている昇給を、女性に与えることを拒否する
- 生産ラインやコーヒESHOPで、口頭で他のレブロン関係者を軽蔑的な名前で読んだり、人種、民族、宗教に関する誹謗中傷を行う
- 年配の従業員がコンピュータに精通していないという前提で、若い従業員や経験の浅い従業員に技術の関連プロジェクトを割り当てる

セクシャルハラスメント

- 昇給と引き換えに性的な見返りを求める目的で、配下の人を威圧する
- バーチャルミーティング中にウインクをする、性的な示唆に富むボディランゲージや言葉など不適切なジェスチャーをする、または仕事後のバーで同僚に不必要に触れる
- 会社の休日のパーティーで、上司が部下に不適切な性的誘惑を迫ったり、触れたりする

いじめ

- 会議で人の発言や表現を繰り返し無視する / 禁止する
- 相手を繰り返しけなしたり、「怠け者」や「愚か者」のような名前で呼んだりする
- 他人のアイデアを自分の手柄にしたり、与える仕事を過負荷、過少負荷にしたり、非現実的な期限を設定したりすることで、相手の仕事の能力を操作する

ハラスメント

- 女性や有色人種に対し、経営陣、レブロンコンプライアンス部門、法務部門に懸念を表明したら職を失うことになる脅迫する
- ソーシャルメディアや電子機器（個人所有またはレブロン貸与デバイス）を使用して、性的指向、市民権、婚姻状況などに基づいて、他のレブロン関係者に対して嫌がらせ、警告、または差別を行う
- 会議中の従業員を携帯電話で撮影し、従業員の外見や仕事を攻撃的な言葉で表現した内容を、従業員やチームの他の人に転送する

報告を行うことは、会社が調査し、不適切な行為を止めるよう適切な措置をとるうえで重要です。詳しくは、**ハラスメント / 差別防止ポリシー**をご覧ください。

目次

CEOからのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

従業員の安全と健康を最優先する

レブロンでは、職場から危険を排除し、レブロン関係者に安全で健康的な職場環境を提供して、適用されるすべての労働安全衛生法を遵守することに取り組んでいます。レブロン関係者は、安全に関するトレーニングを受け、壊れた設備や機械、事故など、健康や安全上の問題や状態が発生した場合は、各施設の安全担当者またはレブロンのコンプライアンス部門に報告する必要があります。

レブロンは職場における暴力、または暴力の脅威を許容しません。銃器やその他の武器は、たとえ武器を携帯するためのライセンスや許可を所持している場合でも、レブロンのコンプライアンス部門およびグローバルセキュリティの責任者が事前に書面で明示的に許可した場合を除き、会社の敷地内では許可されません。

この規定またはレブロンの**グローバル物理的セキュリティポリシー**の違反がある場合は、レブロンのコンプライアンス部門およびグローバルセキュリティの責任者に直ちに報告する必要があります。緊急の場合は、911 または該当する緊急サービス番号に電話をかけてください。生産性を促進し、他者の安全を守り、法律を遵守するために、レブロンでは職場における違法薬物や麻薬の使用を禁止します。また、違法薬物、アルコール、マリファナ、その他の規制薬物、または処方薬の誤用によって正常な心身の機能が低下したり、影響を受けたりした場合は、職務を遂行することはできません。

普遍的な人権と公正な労働に取り組む

レブロンは、世界中の従業員に公平で公正な賃金を提供し、従業員の結社の自由と団体交渉の権利を認めるなど、人権の尊重と促進に努めています。レブロンは児童労働、強制労働、現代奴隷、人身売買、その他あらゆる形態の人間搾取や労働者の容認されない扱いを禁止します。レブロンは、すべてのレブロン関係者とレブロンのサプライヤーおよび請負業者が同じ基準を維持することを求めます。レブロンはレブロンの、**第三者行動規範**（第三者規範）に詳述されているように、人権を尊重し、従業員を公正に扱う組織とビジネスを行います。



目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

環境法規制を遵守する

レブロンは、エネルギーと天然資源の保全を強化し、環境破壊の原因となる汚染物質の放出を避け、廃棄物の発生を最小限に抑え、安全で責任ある方法で廃棄物を処理し、安全な技術と作業手順を採用して環境リスクを最小化し、緊急事態への備えを強化するという観点から、適用されるすべての環境法を遵守し、企業的意思決定においてあらゆる環境への影響を評価することに努めます。

レブロン関係者は、次のような行為をしてはなりません。

- 環境規制、または監視装置を回避する
- 政府の環境フォーム、モニタリングレポート、または政府機関からの環境情報の要求に対して、虚偽の情報を入力する
- サンプルの改ざんや希釈、またはサンプリング、試験、分析の結果について虚偽の情報を提供する
- 環境データの収集、サンプリング、試験、分析、記録について、許可条件または適用されるプロトコルに意図的に従わない



目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

倫理に則って 事業活動を 遂行する

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範に
ついて

レブロン関係者、社会的
責任、持続可能性にコミット
する

**倫理に則って事業活動を
遂行する**

財務上のインテグリティを
持って行動する

レブロン資産と機密情報を
保護する

製品の安全性と品質、広告に
おける真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

贈収賄、汚職、マネーロンダリングは一切許容しない

グローバル企業であるレブロンは、国際的な汚職防止法および贈収賄防止法を遵守する必要があります。レブロン関係者は、不適切なビジネス上の優位性を得るために、政府関係者を含む第三者と直接的または間接的に価値あるものを提供、約束、授受することが禁止されています。

「何らかの価値のあるもの」には次のようなものがあります。

- 現金、または商品券などの現金に相当するもの
- 豪華な贈答品、旅行、接待、食事
- 低額な贈答品であっても、正当な事業目的に合理的に関連しないもの
- 雇用の機会
- 寄付金または政治献金
- 偽装契約を含む過払いや割引
- 別荘などの個人または会社の財産の使用

「不適切なビジネス上の利益」には、レブロンに有利となるようにビジネス上の意思決定に影響を与える不適切な行為、ビジネスの獲得や維持、ビジネス許可やライセンスの取得、政府の監査 / 検査 / 決定の結果に影響を与えることなどが含まれます。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

不適切な贈与や支払いは禁止されています。贈与や支払いを実際に行うだけでなく、これらを行うという約束や申し出も禁じられています。これは、支払いを申し出た国や、行われた国に関係なく、また、受取人が政府関係者であるか民間人であるかに関係なく適用されます。この禁止事項には、税関での輸入の迅速化など、日常的な政府の活動を迅速化または促進するための支払い（一般にファシリテーションペイメントと呼ばれる）も含まれます。

政府関係者への贈答には、事前承認が必要です。レブロンのコンプライアンス部門からの書面による事前承認がない限り、政府関係者に価値のある物品提供を申し出たり、提供したりしてはなりません。「政府関係者」の定義は幅広く、地位や勤続年数に関係なく、あらゆる公的機関や団体に雇用される個人や、政府を代表して何らかの公的行為を行う個人を含む場合があります。

第三者を厳密に管理します。不適切な贈与や支払いの禁止は、当社のために働く第三者が行う行為にも同様に適用されます。当社に代わって政府関係者とやりとりを行う第三者を雇用する前に、レブロン法務部に連絡し、必要に応じて契約が締結され、デューデリジェンスが完了していることを確認してください。

マネーロンダリングは禁止されています。贈収賄に加え、マネーロンダリングやテロ資金調達を促進したり、これに関与したりすることは、本規範および国際法に違反します。マネーロンダリングとは、個人または団体が違法な収益を合法的または「クリーン」に見せかけようとすることです。

レブロン関係者は、以下のような疑わしい取引や「危険信号」について、レブロンのコンプライアンス部門またはレブロン法務部門に通知する必要があります。

- 第三者からの支払いが、通常とは異なる方法で構成されている、または想定外の口座に入出金されている
- 過払い
- 現金による多額の支払い
- 想定外の通貨での支払い



目次

CEOからのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

不適切な贈答品や接待の授受をしない

従業員は、第三者との間で過度または慣習に反した贈答品やサービスの授受を行うことを禁止されています。贈答には、事前承認が必要です。上記のように、政府関係者や政府職員への贈答品は、金額に関係なく、レブロン
のコンプライアンス部門からの書面による事前承認が必要です。

100 米ドル以下の贈答品については、統括マネージャーからの書面による事前承認が必要です。

100 米ドルを超える贈答品については、レブロン
のコンプライアンス部門からの書面による事前承認が必要です。

事前承認は次の条件に基づいています。

- ドル基準値。これは贈答品の実際のコストまたは公正な市場価格です。例えば、第三者がスポーツイベントへの同行チケットをある従業員に無料で提供し、そのチケットが本来 150 米ドルで販売されている場合、第三者や従業員に費用がかからないと第三者が述べていても、当該の従業員はレブロン
のコンプライアンス部門から書面による事前承認を得る必要があります。
- その他の要因。例えば、イベントに参加するビジネス上の理由、第三者との保留中または最近締結した取引、過去 12 ヶ月以内に同じ第三者との他のイベントに参加した頻度など。

現金または現金同等物の贈与は許可されない

レブロン関係者は、いかなる状況においても、ベンダー、サプライヤー、顧客、代理店、またはレブロンに代わって製品を販売する者を含む第三者との間で、ギフトカードを含む現金または現金同等の贈答品を授受してはなりません。ギフトカードまたはその他の価値ある物品を、レブロン関係者への賞品としてレブロンが授与する可能性のある社内抽選またはコンテストは、該当する人事ポリシーおよび現地のマーケティング関連の法規および税法に準拠する必要があります。



目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン
の資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

ここでは、第三者との贈答品の授受に関するガイダンスを一目で理解できるように、**してもよいこと**と、**してはならないこと**を紹介します。

贈答に関する**してもよいこと**

贈答品の授受の前に、次のことを考慮してください。

- ビジネスでの贈答品の授受には、正当なビジネス上の理由があるか？
- 現在、第三者と取引を交渉しているか？
- それは豪華なものか？
- その状況で、それは適切か？
- この第三者との間で贈答品の授受があったのは、いつが最後か？

お客様、ベンダー、またはその他のビジネス取引先との間で**100米ドル未満**の贈答品を授受する際には、事前に、業務上の統括マネージャーから文書で事前承認を得てください。

お客様、ベンダー、またはその他のビジネス取引先との間で**100米ドル以上**の贈答品を授受する際には、事前に、レブロンのコンプライアンス部門から文書で事前承認を得てください。

政府所有の事業体または企業の従業員を含む**政府職員または政府関係者**に贈答品を提供する際には、**金額に関係なく**、事前にレブロンのコンプライアンス部門から書面による事前承認を得てください。

第三者との贈答品の授受について、目的、種類、受取人情報、金額、日付、承認書類などを**文書化**します。

贈答に関する**してはいけないこと**

贈収賄や実際の / 潜在的な利益相反のリスクを生じさせる可能性のある贈答品の授受は、行ってはなりません。

授受の例には、以下のようなものがあります。

- 取引交渉の際、または契約締結の「謝礼」としての、価値のあるもの
- 過度または慣習に反した贈答品、またはその他の特典（スポーツイベントのチケット、休暇施設の使用など）

レブロンのコンプライアンス部門から書面による事前承認を受けることなく、潜在的 / 既存のベンダーや第三者との間で、100米ドルを超える価値のある贈答品の授受を行う、あるいは同じ個人や団体との間で、年間の合計価値が100米ドルを超える複数の贈答品の授受を行うこと。

第三者との間で、現金または現金相当物のギフト（**ギフトカード**を含む）を贈与または受領すること。

不適切なビジネス上の優位性を得るために（直接または第三者を通じて）、利益（雇用、割引、過払い、旅行、食事、接待など）を提供または受領すること。

レブロンに有利となるよう、ビジネス上の意思決定に不適切な影響を与えるために慈善活動や政治献金を提供 / 受領すること。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

善意の寄付・献金を行い、ロビー活動に関する法律を遵守する

金銭または物品での慈善寄付、政治献金、ロビー活動は、合法的な事業活動ですが、コンプライアンス上のリスクを生じる可能性もあります。これらのリスクを管理するために、以下のガイダンスに従ってください。

慈善寄付。多くの企業がそうであるように、レブロンも良き企業市民として、金銭や物品による慈善寄付を行っています。レブロンが、製品、サービス、恩恵、またはビジネスの創出や維持と引き換えに、慈善寄付を行うことはありません。

レブロンを保護するために、レブロン関係者は、企業の慈善寄付の事前承認プロセスを完了する必要があります。このプロセスには、寄付を受ける組織のバックグラウンドチェックと、レブロンのコンプライアンス部門およびCEOのチーフオブスタッフからの事前承認が含まれます。慈善団体が製品の販売または消費者の行動に関連しレブロンから企業寄付を受け取る、コースマーケティングまたは共同ベンチャーの契約には、書面による契約書またはレター形式の合意書が必要です。レブロンの法務部門は、適用されるマーケティング法を遵守するために、この契約をレビューしなければなりません。レブロンのコンプライアンス部門は、潜在的な汚職リスクを管理するために、寄付を受ける組織のバックグラウンドチェックを実行しなければなりません。企業の慈善資金調達イベントを後援するには、書面による契約書またはレター形式の合意書、および相手方のバックグラウンドチェックが必要になる場合があります。

原則として、レブロンは以下の対象への企業慈善寄付を行いません。

- 個人 (GoFundMe 等の資金調達キャンペーンを含む) または個人的な慈善活動
- 宗教団体
- 政治的な目的、組織、キャンペーン、またはイベント
- 労働組合
- 非慈善団体
- 次のような組織またはプログラム
 - 年齢、性別、人種、国籍、宗教、性的指向、性自認、退役軍人の地位、婚姻状況、障害、または連邦法、州法、地方法に基づくその他の保護カテゴリーに関する差別が行われている
 - テロリストのグループや活動に資金を提供している
 - その他、レブロンと実際にまたは潜在的に対立する (従業員の個人的な慈善活動など)、またはレブロンに評判上のリスクをもたらす

レブロンは個人の慈善活動を支援することはできず、従業員は当社での地位を利用して慈善寄付を募ったり、レブロンが個人の慈善活動を支持または支援しているように見せかけたりすることはできません。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

政治献金。レブロンでは、特定の限られた状況を除き、会社の資金、資産、サービス、施設を政党や候補者のために使用することを禁止します。従業員が合法的な政治活動をする場合、レブロンを代表して/レブロンに起因して行うのではなく、自発的に行う場合に限り、個人的な政治献金や、自分の時間と費用での政治プロセスへの参加、立法または政治問題に関する個人的な意見の表明などの活動を行うことができます。

レブロン関係者はまた、従業員や第三者に対して政治献金を補償したり、払い戻したりすることも禁じられています。レブロン関係者は、レブロンのコンプライアンス部門または法務部門の事前承認なしに、Revlon にサービスを提供する他の従業員または第三者に、政党、候補者、または政治行動委員会への貢献を勧誘することはできません。承認された場合、そのような勧誘は、すべての拠出は任意であり、拠出しないという決定の結果として誰も悪影響を受けないこと、政治献金は課税控除の対象ではないことを伝えなければならない。

ロビー活動。レブロンは、議員やその他の政府関係者に直接提言を行うことや、当社に代わって第三者に提言を行ってもらうこともあります。レブロン関係者は、レブロンコンプライアンス部門またはレブロン法務部門によって明示的に承認されていない限り、政府関係者と連絡を取ったり、レブロンに代わって他社に政府関係者と連絡を取ってもらうたりすることを禁止されています。



反競争的行為を行わない

レブロンは、当社が事業を展開する市場において公正かつ合法的に競争することに誇りを持っています。そのため、レブロン関係者はすべて、以下に記載するように、自由で開かれた競争の促進を目的とした競争法や規制（米国の「反トラスト法」および他の国の同様の法律）を遵守する必要があります。競争法に関連する可能性のあるビジネス慣行には、次のものがあります。

価格設定に関する考慮事項。当社は、当社の各製品について、顧客にとっての価値、原価、市場における競争圧力などの要素に基づき、常に独自の価格決定を行う必要があります。製品価格、請求料金、販促手当、販促計画、その他のマーケティング資金手当、利益率、信用や請求に関する慣行などの機密情報を競合他社と交換してはなりません。

さらに、米国では、すべての販促手当とサービス、無料商品、陳列用備品、数量割引、広告、商品化支援およびデモンストレーターを、同じチャネルや市場で当社製品の販売で競合するすべての顧客に対し、機能的に同等、相対的に同等の条件で提供しなければなりません。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

再販価格維持。当社は、顧客に再販価格を推奨することはできますが、最低再販価格を設定または強制したり、顧客が独自の再販価格を設定する権利を妨害したりすることはできません。

抱き合わせ。抱き合わせは、ある製品を購入する条件として、購入者が別の製品を購入する必要がある場合に発生することがあります。抱き合わせの取り決めは、まずレブロン法務部門に相談することなく実施するべきではありません。

機密情報。いかなる機密情報も競合他社と交換することはできません。機密情報には、予定されている製品の発売、新製品の開発、原価、価格設定など、非公開の情報が含まれます。

業界イベント。公式か非公式かを問わず、いかなる合意も、また当社と競合他社とのいかなる共同活動も、競争を低下させる意図や効果がある場合は、独占禁止法や競争法および規制に違反します。業界団体の会合やその他の業界の集まりに参加する場合、価格、割引、販促、または市場における競争を制限する結果を招く可能性のあるその他の情報について話し合うことは避けてください。これらの話題のいずれかが業界団体 / 業界の会合で出された場合は、議論に参加せず、そのような話題が出されたために会合を抜けることを参加者に伝え、直ちにレブロン法務部門またはレブロンコンプライアンス部門に連絡してください。

米国およびその他の適用される貿易規制および制裁制度を遵守する

多国籍企業であるレブロンとレブロン全従業員は、業務に従事している国にかかわらず、米国の貿易規制を遵守する必要があります。米国の貿易規制では、レブロンと当社の第三者パートナーが特定の制裁措置を遵守することも求めています。この制裁措置については、<http://www.treasury.gov/resource-center/sanctions/Programs/Pages/Programs.aspx> からオンラインで確認できます。米国以外の国で業務に従事している場合には、米国の貿易規制および制裁制度、ならびにその国の現地法も遵守する必要があります。



目次

CEOからのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

米国の制裁措置により、米国企業が北朝鮮、シリア、キューバ、イラン、ウクライナのロシア占領地域（クリミア地方、ドネツク、ルハンスクなど）など特定の国や地域との直接的または間接的な事業活動（製品の製造、流通、販売など）を行うことは禁止されています。その他の重大な制裁リスクや輸出規制の対象地域には、アフガニスタン、ベラルーシ、中国、ミャンマー、ロシア、ベネズエラ、ヨルダン川西岸地区およびガザ、イエメンなどが含まれます。

その結果、制裁リスクおよび / または輸出規制の対象地域（前述の例など）でレブロンに代わって事業活動に従事する前に、レブロンコンプライアンス部門から書面による事前承認を得て、当該事業活動が米国の貿易法を遵守していることを確認する必要があります。

また、レブロン社員は、米国政府または当社が事業を行う地域の現地政府による制裁の対象となっている人物や事業体（「特別指定国」およびその他の「禁輸対象者」を含む）とレブロンに代わって、またはレブロンの事業に関連してビジネスを行うことも禁止されています。この義務を果たすため、また米国の禁輸国・地域および重大な制裁リスクや輸出規制の対象地域は随時変更される可能性があることを理解した上で、皆様は、レブロンの法務 / コンプライアンス部門および調達プロセスに従い、当社がこのリスクを管理できるようにする責任を負っています。

これらの禁止事項や制限は変更される可能性があります。輸出、輸入、移動、通貨取引、資産および口座に影響を及ぼす可能性があります。違反した場合に課される可能性のある民事および刑事上の罰則は厳しいものです。したがって、国際的な事業活動に責任を持つレブロン社員は、政府の制裁リストに照らして第三者を適切にスクリーニングするためのデューデリジェンスプロセスを含む当社のリスク管理手順に従わなければならない、不明な点がある場合にはレブロンコンプライアンス部門またはレブロン法務部門に頻繁に相談する必要があります。

政府の制裁措置および反ボイコット法などの関連法の詳細については、oneinbeauty.com のコンプライアンスページを参照してください。特定の活動が禁止されているかどうか不明な場合は、レブロンコンプライアンス部門に連絡し、レブロンコンプライアンス部門から承認を受けるまで、そのような活動に従事しないようにしてください。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

信頼できるビジネスパートナーと協力する

レブロンは、レブロン**の第三者行動規範**に成文化されている、当社の高いビジネス倫理基準を満たし、当社のプロフェッショナルな価値観を受け入れる、信頼における第三者パートナーと協力しています。

レブロン関係者は、レブロンに代わってサービスを提供するための契約を第三者と締結する前に、第三者の身元調査などのデューデリジェンスプロセスを含む当社のリスク管理手順を遵守し、社内の承認手順に従わなければなりません。

第三者規範では、レブロンすべての第三者パートナーに、贈収賄・汚職防止、マネーロンダリング防止、テロ対策、独占禁止・競争、データプライバシー・保護、サイバーセキュリティ、環境・安全衛生、労働・雇用、製品の製造、製品の品質と安全、国際貿易規制、制裁、輸出入、製品登録などに関するすべての適用法を遵守することが求められています。また、第三者規範では、第三者パートナーが強制労働や児童労働を使用したり、現代奴隷制、人身売買、搾取、その他の労働者に対する容認できない扱いを行ったりすることも禁止されています。

第三者のサプライヤー、ベンダー、またはビジネスパートナーと契約する場合、第三者がレブロン**の第三者規範**を理解し、遵守に同意していることを確認することは皆様の責任です。上記の手順が完了するまで、第三者がレブロンに代わってサービスを提供することを許可してはなりません。

レブロン関係者およびすべての第三者パートナーは、Revlonの第三者規範または適用法の実際の違反または違反の疑いがある場合には、レブロンコンプライアンス部門に報告する必要があります。

目次

CEOからのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン**の資産と機密情報を保護する**

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

利益相反を回避し、報告する

倫理的な行動とは、適切なビジネス上の判断により、レブロン[®]の最善の利益となるよう行動することを意味します。「利益相反」は、ビジネス上の判断を妨げたり、レブロン[®]の最善の利益となるよう客観的かつ効果的なビジネス上の意思決定を行う能力に影響を及ぼしたりする可能性があります。利益相反が発生する可能性のある分野については、以下で詳しく説明します。利益相反に関するよくある質問については、oneinbeauty.com でご覧いただけます。



私的な投資。レブロンコンプライアンス部門から承認を得ない限り、レブロン[®]の競合他社、商品またはサービスのサプライヤー、または顧客に対して、直接的または間接的な所有権またはその他の利益を有することは禁止されています。

密接な個人的関係。利益相反は、従業員間、従業員と派遣社員、従業員とビジネスパートナー（独立した請負業者やサプライヤーを含む）、または従業員と競合他社との間における密接な個人的関係から生じる可能性があります。密接な個人的関係は、とりわけ、家族的なつながり、恋愛関係、社外における既存のビジネス関係やネットワーク、または皆様と同世帯の個人から生じる可能性があります。このような関係は、上司、人事部、またはレブロンコンプライアンス部門に開示する必要があります。

職場における従業員間の関係は、業務の遂行に悪影響を及ぼし、他者を監督する能力を妨げ、職場環境を乱し、えこひいきをしている印象を与え、他の従業員を不快にさせる可能性があります。前述のように、職場における恋愛関係はレブロンコンプライアンス部門に開示する必要があり、いかなる上司も、自身と恋愛関係にある従業員を監督することはできません。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン[®]の資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

社外での雇用および活動。レブロンコンプライアンス部門から書面による事前承認を得ない限り、いかなる組織、特にレブロンの実際のもしくは潜在的な競合他社や、レブロンの商品またはサービスのサプライヤーもしくは顧客である組織における、有給または無給のコンサルタント、取締役、役員、理事、従業員、パートナー、代理人、代表者として勤務することはできません。このような関係は、忠誠心が分裂しているように見える可能性があり、競合他社、サプライヤー、または顧客と協力した場合には、従業員が不注意でこのような組織に専有情報を開示したり、このような組織が従業員と当社との関係から利益を得ることができたりするリスクが生じます。

社外での雇用や活動に従事することが承認されている場合、以下のことに従う必要があります。

- 職務の遂行やサービスの提供に支障をきたすほど、時間や注意を要するものであってはなりません。レブロン
の資産および / または製品（購入または無償提供にかかわらず）を社外の雇用または事業活動に関連して使用
したり、レブロンでの地位を利用してその他の方法で社外での雇用や事業活動に利益をもたらしたりすることは
できません。
- 社外での雇用や社外でのボランティア活動に関連して行われた業務が世間の注目を浴びた場合（メディアの
報道、世間の認知など）、上司またはレブロンコンプライアンス部門に報告してください。

レブロンでの雇用中またはレブロンへのサービス提供中に、実際の利益相反または潜在的な利益相反があ
ると思われる場合は、oneinbeauty.com のコンプライアンスページで入手できる**利益相反に関するアン
ケート**に記入して、速やかに開示する必要があります。レブロンコンプライアンス部門は、各開示内容を
確認し、次のステップを決定します。レブロンコンプライアンス部門からの決定を受けるまで、皆様の要
求に関していかなる行動も起こさないでください。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範に
ついて

レブロン関係者、社会的
責任、持続可能性にコミット
する

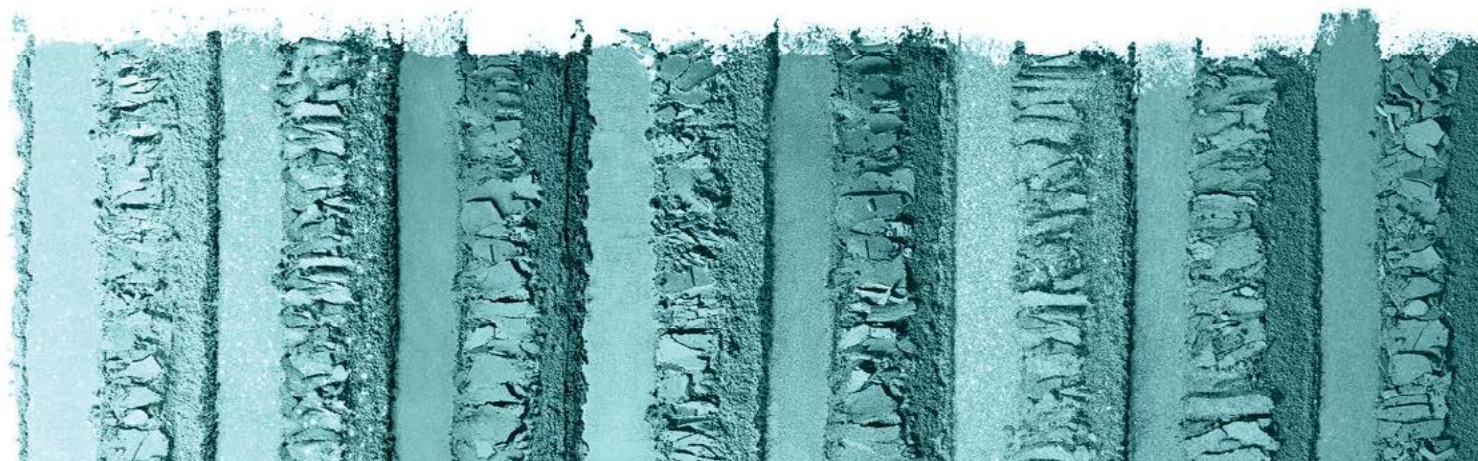
倫理に則って事業活動を
遂行する

財務上のインテグリティを
持って行動する

レブロン資産と機密情報を
保護する

製品の安全性と品質、広告に
おける真実性を促進する

問題を提起し、連絡する





目次

CEOからのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

財務上の インテグリティを 持つて 行動する

米国の証券法およびインサイダー取引法を遵守する

世界各国におけるレブロン全従業員は、米国の証券法を遵守する必要があります。この法律では、一般的にインサイダー取引と呼ばれる重要な非公開情報を利用した証券取引を禁止しています。

レブロンでの雇用中またはレブロンへのサービス提供中に、皆様は当社または当社の取引先である他の企業に関する重要な非公開情報を知ることがあります。重要な非公開情報を持っている場合は、有価証券を売買やその他の方法で取引したり、そのような情報を他人に開示したりすることはできません。

「重要な」情報には、次のようなものがありますが、これらに限定はされません。

- 業績または業績予測
- 重要な製品開発
- 配当
- 主要な訴訟の進展
- 合併、買収、ジョイントベンチャーの可能性
- 事業戦略の大幅な変更
- 重要な契約の獲得または喪失

情報は、情報の公式発表が適切に開示され、一般の人々がその情報を評価する時間と機会を得られている場合にのみ、「公開」されたとみなされます。

適切な開示の例としては、証券規制当局への公開文書（SEC に申請または提出された Form 10-K の年次報告書、Form 10-Q の四半期報告書、Form 8-K の現行報告書など）があります。また、プレスリリースの発行、報道関係者や一般の人々との会社ミーティングも含まれる場合があります。

機密情報および / または証券取引について疑問がある場合は、何らかの措置を講じる前にレブロン
の法務部門に問い合わせてください。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

不正行為を禁止し、正確な帳簿と記録を維持する

レブロン関係者は、会社の資産および資源（金銭、製品、財産を含むがこれらに限定されない）の詐欺、盗難、紛失、浪費、不正利用に関与することを禁じられています。レブロンで財務上のインテグリティを持って行動するという事は、ポリシー、手順、内部統制に従って、当社の第三者との取引、支払い、やり取りが透明かつ誠実に行われるようにするという事です。

たとえば、レブロン関係者は次のことをしてはなりません。

- 直接または第三者を通じて個人的な利益のために、会社の資金、資産、および / または製品を流用する。
- 従業員が購入した、または従業員に与えられた会社の製品を含む、会社の製品、資産、または資源を再販する。
- 会社の資金を浪費したり、悪用したりする。例：
 - 不要な商品サービスの購入
 - 従業員の残業代やサードパーティの請求書など、架空の支払いの提出および / または承認
 - 過大な、または架空の経費報告書の提出および / または承認

正確かつタイムリーな情報の記録と報告は、当社が責任あるビジネス上の意思決定を行ううえで不可欠です。当社の財務諸表（その根拠となる会計帳簿を含む）、およびすべての業務記録は、すべての企業取引を完全、公正かつ正確に反映したものでなければなりません。これらの記録は、すべての法的小および会計的要件、ならびに財務報告を含む当社のすべての業務に関する社内の会計方針、手順、および統制に準拠している必要があります。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

レブロン関係者は、以下の行為を行ってはなりません。

- 誤った、誤解を招く、または不正確な会社情報または文書を、社内（上司など）または外部の関係者（外部監査人など）に対して故意に作成および / または提供する行為
- 当社の財務諸表を著しく誤認させる目的で、当社の財務諸表の監査に従事する独立した公認会計士に、不正または不適切な影響を与える、強要する、操作する、または誤認させる行為
- 当該財務諸表を著しく誤認させる結果を招くことが合理的に予想される行為

同様に、当社は、特定の文書や通信をさまざまな期間にわたって保持することが求められる記録保存に関連するすべての法律を遵守する必要があります。詳細については、当社の**記録保持に関する全社的なポリシー**を参照してください。

訴訟の可能性または係争中の訴訟、政府による調査、召喚状に気付いた場合、直ちにレブロン法務部門に連絡し、関連する文書や通信を保持する必要があります。レブロン法務部門が保留命令を発行した場合、レブロン法務部門が保留命令を解除するまで、関連資料をすべて保持する必要があります。資料を保持する必要があるかどうか不明な場合は、レブロン法務部門に相談し、別段の指示がない限り資料を保持する必要があります。



目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

レブロン の 資産と機密 情報 を保護 する

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範に
ついて

レブロン関係者、社会的
責任、持続可能性にコミット
する

倫理に則って事業活動を
遂行する

財務上のインテグリティを
持って行動する

**レブロン
の資産と機密
情報を保護
する**

製品の安全性と品質、広告に
おける真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

当社の機密情報および専有情報を保護する

レブロン関係者は、商業的に取り扱いに注意を要し、価値のある知的財産（以下に定義）を含む、当社の機密情報および専有情報にアクセスする場合があります。レブロン関係者は、雇用されている間であれ、レブロンとの関係が終了した後であれ、当社との関係の結果として知り得た機密情報や専有情報を、自分自身または他者の利益のために不正に開示、複製、ダウンロード、（電子メールまたはその他の手段によって）転送、アップロード、または使用することはできません。同様に、レブロン関係者は、以前の雇用主やその他の第三者から得た商業的に取り扱いに注意を要する、機密情報または専有情報を不適切に使用することも禁止されています。

当社の知的財産を保護する

商標、特許、著作権の対象となる、および / または営業秘密として取り扱われる可能性のある資料や情報の使用には、さまざまな法律が適用されます。当社は、その成功に不可欠な多数の商標、特許、著作権、営業秘密（以下「知的財産」）を所有（および / またはライセンスに基づいて使用）しています。当社の権利を保護するために、当社および第三者が所有するすべての知的財産を従業員が使用する場合、すべての適用法、および**商標、著作権、およびドメイン名に関する全社的なポリシー**を含む当社のポリシーに従う必要があります。さらに、レブロン関係者は、第三者が所有する知的財産に関して、その法的権利を侵害することを禁止されています。

次のいずれかについて不明な点がある場合は、レブロン法務部門にお問い合わせください。

- 商標、著作権、またはパブリシティ権に関する法律
- 商標、著作権、およびドメイン名に関する全社的なポリシー
- 製法、包装、製品、またはアイデアの特許性を含む、営業秘密法または特許法
- 新製品、包装、マーケティングアイデア、ビジネスアイデアなどの提案を含む、承諾を得ていない第三者からの提出文書（当社の**承諾を得ていない提出文書に関するポリシー**も参照してください）

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

会社資産を保護し、情報技術（IT）資源を適切に使用する

レブロン関係者は、レブロン IT ネットワーク（電子メール、インスタントメッセージ、インターネットなど）および当社の機器やデバイスを含む会社資産を保護する責任を負っています。レブロン関係者は、当社の IT ポリシーに記載されているように、適切な業務目的のために、プロフェッショナルで、倫理的、敬意を持った、合法的な方法で、これらの資産や資源を使用する必要があります。従業員は、会社の資産 / 財産や資源の窃盗や悪用をレブロンセキュリティ部門（security@revlon.com）および IT セキュリティ部門（it.security@revlon.com）にも報告しなければなりません。

個人的な理由で時折レブロン IT ネットワークや当社のデバイスを使用することは、業務活動を妨げず、すべての IT セキュリティプロトコル / ベストプラクティスに準拠し、かつ違法な、プロ意識に欠ける、非倫理的な、もしくは無礼な行為または本規範やその他の当社のポリシーに反する行為に使用しない限り、容認されます。

レブロン関係者は、レブロン IT ネットワークや当社のデバイスを含むレブロン IT 資源を使用する際には、プライバシーの権利を有しません。

レブロンは、レブロン IT ネットワークとそのネットワーク上で保存または処理されるすべての情報（文書、電子メッセージ、スプレッドシート、アイデア、発明、プロセス、設計、概念、製法、アルゴリズム、データ、プログラム、アプリケーション、ドキュメント、研究、試験、文学作品、視聴覚作品、その他の著作物、またはその他の、作成、送信、受信、削除、保存された、もしくは当社の事業に何らかの形で関連する情報など）を所有します。フラッシュドライブ、USB ドライブ（サムドライブ）、メモリスティック、ペンドライブ、外付けハードドライブ、ポータブル CD/DVD-ROM ドライブなどのポータブルデータストレージデバイスを使用して上記の会社情報をコピーまたは保存することは、IT セキュリティ部門が事前に書面によって承認し、ポータブルストレージデバイスが適切に暗号化されていない限り禁止されています。

本規範の本項および / または IT ポリシーに関して不明な点がある場合は、IT 部門および / または IT セキュリティ部門にお問い合わせください。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロン資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

レブロンは、ソフトウェア、電子保存文書、電子メール、電話メッセージ、インスタントメッセージ、テキストまたはSMSメッセージ、その他の電子メッセージ、インターネットアクセス、バッジスワイプデータ、およびレブロンが支給するモバイルデバイスを使用して任意のクラウドにキャプチャ、保存、同期された通信や情報など、ネットワーク上に保存された、またはネットワークを介して送信されたあらゆる情報に、現地の法律および規制に従ってアクセス、監視、審査、傍受、隔離、コピー、削除、または開示することができます。

レブロンは、このような監視を通じて取得した情報を、事業運営、経営管理、コンプライアンス、安全性、セキュリティ、職場調査、生産性、および/または業績管理のために使用することができます。レブロン関係者は、適用法に従い、レブロンが支給したモバイルデバイス、またはレブロンの法務部門や調査案件に関連して会社情報が含まれていると判断される個人用デバイスの提供を求められる場合があります。

データプライバシーおよび保護に関する法律を遵守し、責任を持って人工知能を使用する

レブロンは、従業員および消費者や顧客など、当社の取引先のプライバシー権を尊重しています。当社は、進化するデータプライバシーおよび保護に関する法律を監視しており、責任を持ってこれらの法律を遵守して個人データを取り扱っています。一般的に、個人データ（「PII」）とは、個人の特定または関連付けが可能な情報（氏名、電子メールアドレス、住所、電話番号、生年月日、健康情報、支払い情報など）を指します。

雇用の一環として、皆様は、電子メール、住所、家族情報など、特定の個人データを当社に提供することがあります。これらのデータに関して、皆様は、当社が雇用関係の管理（福利厚生を含む）に使用することに同意しています。同様に、消費者、顧客、サプライヤー、その他の第三者は、レブロンとの取引関係において、氏名、電話番号、住所、電子メールアドレス、クレジットカード情報などの個人データを当社に提供することがあります。



目次

CEOからのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

業務遂行上、個人データにアクセスする権限を与えられている場合、レブロンポリシーおよび適用される法律および規制に従い、割り当てられた職務責任を果たすために必要かつ関連する範囲でのみ、当該データにアクセスし、当該データを収集、使用、または共有することができます。消費者データの使用は、当社の消費者向けウェブサイト上に掲載される当社のプライバシー通知によって管理されます。

レブロン関係者は、次のデータプライバシー原則に従うことが求められています。

- 個人データの収集に先立ち、適切な通知を行うこと
- 適用法で義務付けられている場合、個人データの収集、処理、使用、および保持すること（ただし、その他の使用について別の合法的な根拠がある場合、および当社が記録保持の目的で必要な場合を除く）
- 個人情報を正確、完全、かつ最新の状態に保つこと
- 不正なアクセス、開示、または使用を防止するために、個人データを保護するための合理的な措置を講じること
- 適用されるすべてのデータプライバシー法を遵守すること

すべてのレブロン関係者は、サイバー脅威の予防、検出、迅速な対応に役立つ重要な役割を担っているため、優れた**サイバーセキュリティの衛生管理**を実践する必要があります。個人情報や機密情報の紛失、盗難、不正なアクセス、使用、開示が疑われる場合は、直ちにレブロンコンプライアンス部門、ITセキュリティ部門、またはレブロン法務部門にご連絡ください。会社のデバイスの紛失または盗難については、グローバルセキュリティにご連絡ください。



目次

CEOからのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

当社は、適用法に準拠した人工知能（「AI」）システムを責任ある形で使用し、当社の機密情報およびシステムを保護することに努めます。AI システムは、セキュリティ、データプライバシー、バイアス、正確性、法的などの追加のリスクをもたらす可能性があります。したがってレブロン関係者は、レブロンのビジネスをサポートするための AI ベースの製品、サービス、ツールの使用に関するガイダンスである、レブロンの**人工知能ポリシー**に従う必要があります。

社内のコミュニケーションをプロフェッショナルな状態に保つ

レブロン関係者は、すべてのコミュニケーションにおいてプロ意識を発揮し、会社を代表して文書を作成したり、やり取りしたりする際には、その目的と背景を考慮する必要があります。レブロンのビジネスに関連してレブロン関係者が作成したすべての文書や通信は、それらがレブロンのネットワーク上で行われたものであるかどうかにかかわらず、適用法に基づく開示や審査の対象となる可能性のある企業の記録書類とみなされます。文書化または記録された通信はすべて、できるだけ簡潔かつ明確で、プロフェッショナルなものでなければならず、皮肉や文脈から外れた場合に誤解される可能性のあるその他の文言を避ける必要があります。

通信のプライバシーを保護する

レブロン社員向けの社内トレーニングセッションを録画し、参加できなかったチームメンバーが利用できるようにすることは、録画開始前に参加者全員が同意している限り、許可されます。このような記録の所有権はレブロンに帰属しており、社外と共有してはなりません。さらに、これらの記録は、レブロンの**記録保持に関する全社的なポリシー**に従って維持する必要があります。

レブロン関係者は、盗聴やその他の形態の電子的な監視、およびこれらの記録の使用を規制するすべての法律を遵守する必要があります。一般的に、またグローバルセキュリティポリシーによって、レブロン関係者は、グローバルセキュリティによって承認されていない限り、レブロンの施設内のものを含む音声、写真、またはビデオによる記録を行い、そのような記録をいかなる方法（ソーシャルメディア、電子メッセージ、電子メール、ファクシミリ、通常のメールなど）でも使用または開示することを禁じられています。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

責任をもってソーシャルメディアを使用する

レブロン関係者は、業務上および個人的にソーシャルメディアを使用する際に、適切な判断と常識を用いることが求められています。レブロン関係者は、当社の価値観に合致し、すべての適用法を遵守した方法で、ソーシャルメディアを使用する必要があります。

レブロンでの職務に関連してソーシャルメディアを使用する場合は、当社の**ソーシャルメディアポリシー**に従う必要があります。ソーシャルメディアポリシーは、ソーシャルメディアの個人的な使用でレブロンに言及する際のガイダンスも提供しています。

特にソーシャルメディアやその他のオンライン投稿を使用する場合、次の行為は禁止されています。

- 当社またはその従業員、子会社、関連会社が所有する機密情報、専有情報、および / または取り扱いに注意を要する情報を開示すること
- 当社、その従業員、製品、または競合他社を中傷すること
- 職場やレブロン社員の不適切な写真、文書、電子メール、電子メッセージ、または記録を投稿すること
- 当社製品の無許可販売
- プロ意識に欠ける、非倫理的、無礼、違法な行為、または本規範および / または適用法に違反する行為

報道関係者などの問い合わせに対応する際には社内手続きに従う

外部関係者とのコミュニケーションが正確であり、適用法を遵守していることを保証するために、当社は、報道機関、ニュースメディア、投資家、アナリスト、政府機関などとのやり取りができる個人を以下のように制限しています。

- メディアから、引用、レブロン社員へのインタビュー、プレスリリース、財務またはビジネス情報などの要請があった場合は、直ちに CEO のチーフオブスタッフに報告しなければならない
- 召喚状や情報提供の要請など、(米国または米国外の) 政府または規制機関からの要請があった場合は、何らかの行動を起こす前に、直ちにレブロン法務部門および / またはレブロンコンプライアンス部門に報告しなければならない

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

製品の安全性と 品質、広告における 真実性を促進する

目次

CEOからのメッセージ

当社の行動規範に
ついて

レブロン関係者、社会的
責任、持続可能性にコミット
する

倫理に則って事業活動を
遂行する

財務上のインテグリティを
持って行動する

レブルンの資産と機密情報を
保護する

製品の安全性と品質、広告に
おける真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

製品コンプライアンスと品質保証を通じて消費者を保護する

品質は当社製品の特徴です。レブロン関係者は、当社製品の製造、ラベリング、流通に適用されるすべての法律、および当社の品質基準、管理保証手順、安全プロトコルを遵守する必要があります。

米国連邦食品医薬品局（以下「FDA」）の要件、ならびにその他の連邦、州、地方、および欧州連合（以下「EU」）、カナダ、および当社が事業を展開するその他の国を含む外国のさまざまな規制当局の要件に準拠する必要があります。

レブロン関係者は、意図的か偶発的かを問わず、当社の確立された品質安全の基準や手順から逸脱している、または当社製品のいずれかが、低品質に陥っているか不当表示されている、もしくはそうなるうとしている、または、FDA、EU、その他の当社製品が販売されている地域の製品安全や品質に関する規制に違反している、もしくは違反している可能性があることに気付いた場合、直ちに上司、レブロン法務部門および / またはレブロンコンプライアンス部門への報告が必要です。

広告に関する法律および規制を遵守する

公正で正確な広告は、当社の信用と評判を維持するために不可欠です。レブロン関係者は、当社製品の販促および販売において、虚偽の、誤解を招く、または不正な広告およびそれに関連する活動の作成、承認、または流布を禁止されています。当社製品に関するすべての宣伝文句（印刷物、ラジオ、テレビ、デジタル、または製品パッケージに表示された宣伝文句を含む）は、真実であり、事実に基づく合理的な根拠のあるものでなければなりません。米国では、連邦取引委員会（FTC）が、すべての宣伝文句について、その公開、流布、または放送に先立って根拠を示すことを求めています。これには、米国内外のテレビネットワークにおける広告も含まれます。

したがって、業界向けか一般向けかを問わず、またメディア、インターネット、製品パッケージ、ディスプレイ、またはその他の方法によるものかを問わず、すべての広告や製品の主張は、拡散する前に、レブロン法務部門による審査と承認が必要です。

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

真実の情報を提供し、公正な取引を行う

レブロン関係者は、誠実に行動し、互いに、また当社の既存および潜在的な顧客、消費者、サプライヤー、競合他社に公正に対応することが求められています。

当社に対して詐欺を働いたり、顧客、消費者、サプライヤー、または当社の取引先から金銭、財産、サービスを騙し取ったり、他者の財産を不当に差し押さえたり、横領したりする企てに関与することは、適用法および当社のポリシーに違反するため、禁止されています。

レブロン関係者は事実に基づき、正確で誤解を招くことのない発言を行う必要があります。以下に関連して、故意かつ意図的に口頭または書面で虚偽の陳述をしたり、重要な事実を隠蔽したりすることは、本規範の違反となります。

- 雇用、当社に提供されるサービス、従業員の福利厚生に関連した声明、調査および義務付けられている社員の報告に関連して出される声明など、当社が公式に行う行為
- 政府の報告書、申請書、その他の政府への提出文書など、連邦、州、地方、または外国の政府関係者、規制当局、また機関とのあらゆるやり取り



目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レブロン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レブロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する

レボロンのコンプライアンスについての問題の提起と連絡

レボロンの価値観を受け入れ、誠実に行動することは、信頼の文化を育み、それが私たちのすべての活動の基盤となります。適切なビジネス上の意思決定を行うことは、必ずしも容易ではありません。不明な点や懸念事項がある場合はいつでも、レボンコンプライアンス部門がお手伝いします。また、oneinbeauty.com のコンプライアンスページには、数多くの役立つリソースが掲載されています。**当社では、皆様からの連絡と問題提起を推奨しています。**



チェルシー・P・アズラック：

法務およびコンプライアンス担当副社長
chelsea.azrak@revlon.com

目次

CEO からのメッセージ

当社の行動規範について

レボン関係者、社会的責任、持続可能性にコミットする

倫理に則って事業活動を遂行する

財務上のインテグリティを持って行動する

レボロンの資産と機密情報を保護する

製品の安全性と品質、広告における真実性を促進する

問題を提起し、連絡する